

対象校No.

注4

学校コード F128110108654

注3

設置年度 令和 7年度

計画の区分： 学部の設置

注1

事前相談

注2

神戸大学 システム情報学部 システム情報学科

【認可】 設置に係る設置計画履行状況報告書  
(改正後大学設置基準適用)

国立大学法人神戸大学  
令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名	企画部(企画課)
職名・氏名	専門職員・ <sup>フジモト</sup> 藤本 <sup>タカコ</sup> 孝子
電話番号	078-803-5020 (内線: 5020)
(夜間)	078-803-5020 (内線: 5020)
e-mail	plan-plan@office.kobe-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。  
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。  
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科  
(旧名称: ◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))  
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。  
例)  
・大学の設置の場合: 「〇〇大学」  
・学部の設置の場合: 「〇〇大学 △△学部」  
・学部の学科の設置の場合: 「〇〇大学 △△学部 □□学科」  
・短期大学の学科の設置の場合: 「〇〇短期大学 △△学科」  
・大学院設置の場合: 「〇〇大学大学院」  
・大学院の研究科の設置の場合: 「〇〇大学大学院 〇〇研究科」  
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合: 「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」  
・通信教育課程の開設の場合: 「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。  
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、  
当該番号を記載してください。  
[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、  
該当番号を記載してください。

# 目次

システム情報学部

＜システム情報学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	13
4. 既設大学等の状況	14
5. 教育研究実施組織の状況	16
6. 附帯事項等に対する履行状況等	41
7. その他全般的事項	42

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人神戸大学

## (2) 大学名

神戸大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒657-8501  
兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(フジサワ マサト) 藤澤 正人 (令和3年4月1日)		
学部長	(ウスイ ヒデユキ) 臼井 英之 (令和7年4月1日)		
学科長等	—		

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。  
 ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和7年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。  
 ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生を記載してください。  
 ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
システム情報学部 システム情報学科 学士 (システム情報学)	工学関係	4年	150人	2年次 0人 3年次 3人 4年次 0人	606人		

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1)又は(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。  
 ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	150人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	-	1.06倍	-	
志願者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	808 [ 6 ]	( ) [ ]	春季入学以外の入学時期と入学定員内訳			
受験者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	592 [ 4 ]	( ) [ ]				
合格者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	166 [ 4 ]	( ) [ ]				
B 入学者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	159 [ 3 ]	( ) [ ]				
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.06	-				

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。  
 ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。  
 ・( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなど、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。  
 ・転入学生は記入しないでください。  
 ・[ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。  
 ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期は「-」を記入してください。  
 ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出して下さい。  
 なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳(予定を含む)を記載してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)  
 ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。  
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。  
 なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。  
 ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の「収容定員充足率」を記入してください。  
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。  
 ・「(5) -② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	159	-	
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ 3 ]	[ - ]	
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
2 年次			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
			( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
3 年次					-	-	-	-	-	-	-	-	
					[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
					( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
4 年次							-	-	-	-	-	-	
							[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
							( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	159	-	
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ 3 ]	[ - ]	
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ [ ]内には、留学生の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ ( )内には、留年者の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期 (春季入学以外の学期区分を設けている場合) に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
令和6年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
令和7年度	159 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
			令和7年度	0 人	0 人	
合計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)  
 ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。  
 ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。  
 ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。  
 ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例) ・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{159} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。





科目区分	授業科目の名称	配年 当次	主要 授業科目	単位数				基幹教員等の配置				の 基幹教員以外 の 教員(助手 以外)		
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手			
一般教養系	Academic English Literacy B1	1①-4④			0.5								1	
	Academic English Literacy B2	1①-4④			0.5								1	
	Academic English Literacy B1 (ACE)	1①-4④			0.5								1	
	Academic English Literacy B2 (ACE)	1①-4④			0.5								1	
	第三外国語(ドイツ語) T1	1①-4④			0.5								1	
	第三外国語(ドイツ語) T2	1①-4④			0.5								1	
	第三外国語(ドイツ語) T3	1①-4④			0.5								1	
	第三外国語(ドイツ語) T4	1①-4④			0.5								1	
	第三外国語(フランス語) T1	1①-4④			0.5								1	
	第三外国語(フランス語) T2	1①-4④			0.5								1	
	第三外国語(フランス語) T3	1①-4④			0.5								1	
	第三外国語(フランス語) T4	1①-4④			0.5								1	
	小計(20科目)				0	10	0	0	0	0	0	0	0	5
	健康・スポーツ系	健康・スポーツ科学講義A	1①-4④			1								1
健康・スポーツ科学講義B		1①-4④			1								1	
健康・スポーツ科学実習基礎		1①-4④			1								1	
健康・スポーツ科学実習1		1①-4④			0.5								1	
健康・スポーツ科学実習2		1①-4④			0.5								1	
小計(5科目)					0	4	0	0	0	0	0	0	0	3
専門科目	線形代数	1前		○	2			1						
	基礎解析	1前		○	2			1						
	離散数学	1前			2			1						
	代数・幾何演習1	1前			1			1						
	解析演習1	1前			1			1						
	代数概論	1後			2			1					1	
	応用解析	1後			2			1						
	代数・幾何演習2	1後			1			1						
	解析演習2	1後			1			1						
	幾何概論	2前			2			1					1	
	常微分方程式論	2前			2			1						
	複素関数論	2前			2			1						
	数理論理学	2後			2			1						
	偏微分方程式	2後			2			1						
小計(14科目)				4	20	0	8		0	0	0	0	1	
物理学系	物理基礎	1前		○	2			2						
	物理数学	1後		○	2			1						
小計(2科目)				4	0	0	3	0	0	0	0	0	0	
システム系	確率・統計・情報	1前		○	2			1						
	データ解析	1後		○	2			1						
小計(2科目)				4	0	0	1	1	0	0	0	0	1	
アルゴリズム系	アルゴリズムとデータ構造	1前		○	2			1						
	計算論	1後			2			1						
小計(2科目)				2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	
設計と計画系	システムモデル	1後		○	2			1						
	最適化理論1	2前		○	2			1						
	最適化理論2	2後			2			1					1	
	設計工学	3前			2			1						
小計(4科目)				4	4	0	3	1	0	0	0	0	1	
制御と制御系	制御工学1	2前		○	2			1						
	制御工学2	2後			2			1						
	知能ロボティクス	3前			2			1						
	計測工学	3後			2			1						
小計(4科目)				2	6	0	2	2	0	0	0	0	0	
現象系	信号処理1	2前		○	2			1						
	信号処理2	2後			2			1						
	画像工学	3前			2			1						
	光情報工学	3後			2			1					1	
小計(4科目)				2	6	0	3	1	0	0	0	0	0	
物理計算系	数値解析1	1後		○	2			1						
	数値解析2	2前		○	2			1						
	数値解析3	2後			2			1						
	量子コンピューティング	3前			2			1					1	
HPC	3後			2			1							
小計(5科目)				4	6	0	3	2	0	0	0	0	0	
情報系	コンピュータシステム1	1前		○	2			1						
	コンピュータシステム2	1後		○	2			1					1	
	コンピュータシステム3	2前		○	2			1						
	情報通信工学	2前			2			1						
	情報セキュリティ	2後			2			1						
	ソフトウェア工学1	2後			2			1					1	
	電子回路	2後			2			1						
	並列コンピューティング	3前			2			1						
	ソフトウェア工学2	3前			2			1						
	量子デバイス	3前			2			1					1	
小計(10科目)				8	12	0	5	5	0	0	0	0	1	
知能情報系	人工知能1	1後		○	2			1						
	人工知能2	2前		○	2			1						
	HCI	2後			2			1						
小計(3科目)				4	2	0	2	2	0	0	0	0	0	
総合系	システム情報学入門	1前		○	2			2						
	システム情報学応用	2後		○	2			2						
	C <sup>3</sup>	3後			2			2						
	小計(2科目)				4	0	0	2	2	0	0	0	0	0
実験演習系	C <sup>3</sup>	3後		○	2			2						
	小計(1科目)				2	0	0	2	16	0	0	0	0	0
	演習1	1前		○	2			24	16					
	演習2	1後		○	2			24	16					
	演習3	2前		○	2			24	16					
	実験1	2後		○	2			24	16					
	実験2	3前		○	2			22	16					
	小計(5科目)				10	0	0	24	16	0	0	0	0	0
	卒業研究	4通		○	10			21	16					
	小計(1科目)				10	0	0	21	16	0	0	0	0	0
専門教養系	数理情報英語A	1前			1			1					1	
	数理情報英語B	1前			1			1					1	
	数理情報英語C	1後			1			1					1	
	数理情報英語D	1後			1			1					1	
	情報科教育論A	3前			2			2					1	
	情報科教育論B	3前			2			2					1	
	基礎教養A	3前			1			1					1	
	基礎教養B	3前			1			1					1	
	基礎教養C	3後			1			1					1	
	基礎教養D	3後			1			3					1	
	総合教養A	3前			1			1					1	
	総合教養B	3前			1			1					1	
	総合教養C	3後			1			1					1	
	総合教養D	3後			1			1					1	
小計(14科目)				0	16	0	8	0	0	0	0	0	4	

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	主要 授業科目	単位数				基幹教員等の配置				の 基幹教員以外 の 教員(助手 以外)		
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手			
一般教養系	Academic English Literacy B1	1①-4④			0.5								1	
	Academic English Literacy B2	1①-4④			0.5								1	
	Academic English Literacy B1 (ACE)	1①-4④			0.5								1	
	Academic English Literacy B2 (ACE)	1①-4④			0.5								1	
	小計(12科目)				0	6	0	0	0	0	0	0	0	4
	外国語系	第三外国語(ドイツ語) T1	1①-4④			0.5								1
		第三外国語(ドイツ語) T2	1①-4④			0.5								1
		第三外国語(ドイツ語) T3	1①-4④			0.5								1
		第三外国語(ドイツ語) T4	1①-4④			0.5								1
		第三外国語(フランス語) T1	1①-4④			0.5								1
		第三外国語(フランス語) T2	1①-4④			0.5								1
		第三外国語(フランス語) T3	1①-4④			0.5								1
		第三外国語(フランス語) T4	1①-4④			0.5								1
		小計(8科目)				0	4	0	0	0	0	0	0	0
健康・スポーツ系		健康・スポーツ科学講義A	1①-4④			1								1
		健康・スポーツ科学講義B	1①-4④			1								1
		健康・スポーツ科学実習基礎	1①-4④			1								1
		健康・スポーツ科学実習1	1①-4④			0.5								1
		健康・スポーツ科学実習2	1①-4④			0.5								1
	小計(5科目)				0	4	0	4	0	0	0	0	0	3
専門科目	線形代数	1前		○	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数				基幹教員等の配置				の基幹教員以外(助手)
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
資格免許のための科目	日本国憲法1	2前				1						1
	日本国憲法2	2前				1						1
	教育原理	1後				2						1
	教育史	2前				2						1
	教職論(中・高)	1前				2						1
	教育行政学(中・高)	1前				2						1
	教育経営学(中・高)	2前				2						1
	心の発達と教育1(学習・言語心理学1)	1後				1						1
	心の発達と教育2(教育・学校心理学1)	1後				1						1
	青年心理学	2後				2						1
	中等特別支援教育論	2後				2						1
	中等カリキュラム論	2前				2						1
	数学科教育論A	2前				2						1
	数学科教育論B	2後				2						1
	数学科教育論C	2前				2						1
	数学科教育論D	2後				2						1
	中等道徳教育論	2前				2						1
	総合的な学習の指導法(中・高)	2後				2						1
	中等特別活動指導論	3前				2						1
	中等学習指導・ICT活用論	2前				2						1
	中等生徒指導論	3前				2						1
	中等学校教育相談	2後				2						1
	教職実践演習(中・高)	4後				2						1
	中等教育事前・事後指導	4前				1	1					1
	中学校教育実地研究A	4前				2	1					1
	中学校教育実地研究B	4前				2	1					1
	高等学校教育実地研究	4前				2	1					1
小計(27科目)	—	—	—	0	0	49	1	0	0	0	0	20
合計(307科目)	—	—	—	68	266	53	24	16	0	0	0	143
卒業要件及び履修方法												
卒業に必要な単位数は、124単位以上とし、以下のとおり修得するものとする。 ・専門科目の必修科目 64単位 ・専門科目の基礎系・数理系・現象系・情報系の選択科目から 40単位以上(ただし、基礎系の選択科目から14単位以上を含むこと。) ・教養科目の必修科目 4単位 ・教養科目の選択科目又は専門科目の専門教養系科目から 16単位以上(ただし、専門教養系科目のうち、「数理情報英語A,B,C,D」から2単位以上かつ「数理情報英語A,B,C,D」以外から6単位以上を含むこと。)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数				基幹教員等の配置				の基幹教員以外(助手)
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
資格免許のための科目	日本国憲法1	2前				1						1
	日本国憲法2	2前				1						1
	教育原理	1後				2						1
	教育史	2前				2						1
	教職論(中・高)	1前				2						1
	教育行政学(中・高)	1前				2						1
	教育経営学(中・高)	2前				2						1
	心の発達と教育1(学習・言語心理学1)	1後				1						1
	心の発達と教育2(教育・学校心理学1)	1後				1						1
	青年心理学	2後				2						1
	中等特別支援教育論	2後				2						1
	中等カリキュラム論	2前				2						1
	数学科教育論A	2前				2						1
	数学科教育論B	2後				2						1
	数学科教育論C	2前				2						1
	数学科教育論D	2後				2						1
	中等道徳教育論	2前				2						1
	総合的な学習の指導法(中・高)	2後				2						1
	中等特別活動指導論	3前				2						1
	中等学習指導・ICT活用論	2前				2						1
	中等生徒指導論	3前				2						1
	中等学校教育相談	2後				2						1
	教職実践演習(中・高)	4後				2						1
	中等教育事前・事後指導	4前				1	1					1
	中学校教育実地研究A	4前				2	1					1
	中学校教育実地研究B	4前				2	1					1
	高等学校教育実地研究	4前				2	1					1
小計(27科目)	—	—	—	0	0	49	1	0	0	0	0	20
合計(316科目)	—	—	—	68	279 又は 281	53	26	18	0	0	0	149
卒業要件及び履修方法												
卒業に必要な単位数は、124単位以上とし、以下のとおり修得するものとする。 ・専門科目の必修科目 64単位 ・専門科目の基礎系・数理系・現象系・情報系の選択科目から 40単位以上(ただし、基礎系の選択科目から14単位以上を含むこと。) ・教養科目の必修科目 4単位 ・教養科目の選択科目又は専門科目の専門教養系科目から 16単位以上(ただし、専門教養系科目のうち、「数理情報英語A,B,C,D」から2単位以上かつ「数理情報英語A,B,C,D」以外から6単位以上を含むこと。)												

(注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- ・「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。
- ・「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。  
その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。  
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、**「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は別除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」欄は「兼任・兼担」としてください。**その上で、各年度については、「基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)数は、**「認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を太字の赤字**としてください。  
(専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。  
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
- ・専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「[※]」、「臨地実務実習」による授業科目には「[臨]」、「連携実務演習」による授業科目には「[連]」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- ・指定規則の改正により、新カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。  
その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。  
新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。  
(例：記載順)【認可時又は届出時】→【令和7年度(新)】→【令和6年度(新)】→【令和5年度】→【令和4年度】→【令和7年度(旧)】→【令和6年度(旧)】

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和7年度】
<p>&lt;教養科目&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業科目の内容・目的を明確にするため、科目区分〔総合系〕を細分化し、〔総合系／社会と環境〕、〔総合系／価値と創造〕、〔総合系／科学と技術〕及び〔総合系／世界と日本〕に、科目区分〔外国語系〕を細分化し、〔外国語系／外国語第Ⅰ〕及び〔外国語系／外国語第Ⅱ〕に変更。</li> </ul> <p>【社会系】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教養教育の充実のため、「越境する文化」(1単位)を追加。</li> </ul> <p>【総合系／社会と環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業内容を発展的に見直し、「海への誘い」及び「瀬戸内海学入門」の単位数を、「1単位」から「2単位」に変更。</li> </ul> <p>【総合系／価値と創造】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教養教育の充実のため、「神戸大学研究最前線」(1単位)及び「アントレプレナーシップ入門」(1単位)を追加。</li> <li>授業内容を発展的に見直し、「社会基礎学」の単位数を、「1単位」から「2単位」に変更。</li> </ul> <p>【総合系／科学と技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教養教育の充実のため、「放射線科学」(2単位)を追加。</li> <li>授業内容を発展的に見直し、「ものづくりと科学技術A」、「ものづくりと科学技術B」、「資源・材料とエネルギーA」及び「資源・材料とエネルギーB」をそれぞれ「科学技術と社会A」、「科学技術と社会B」、「科学技術と社会C」及び「科学技術と社会D」に名称変更。</li> </ul> <p>【総合系／世界と日本】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教養教育の充実のため、「グローバルラーニングスキルズ」(1単位)、「グローバルチャレンジ実習」(又は2単位)及び「国際共修プロジェクト」(又は2単位)を追加。</li> <li>教養教育の充実のため、科目区分〔総合系・世界と日本〕に「外国語セミナーE(中国語)」(1単位)及び「外国語セミナーF(中国語)」(1単位)を追加。</li> </ul> <p>【基盤系】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業内容を発展的に見直し、「なぜ外国語を学ぶのか」を「多言語と多文化の世界」に名称変更。</li> <li>担当科目の見直しのため、「情報基礎」の基幹教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。</li> </ul> <p>&lt;専門科目&gt;</p> <p>【基礎系／物理学】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当教員採用のため、「物理学」の基幹教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。</li> </ul> <p>【基礎系／データサイエンス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当教員採用のため、「データ解析」の基幹教員等の配置を「教授1」から「教授1」、「准教授1」に変更。</li> </ul> <p>【数理系／計測と制御】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当教員昇任のため、「計測工学」の基幹教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。</li> </ul> <p>【現象系／信号処理】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当教員採用のため、「光情報工学」の基幹教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。</li> </ul> <p>【現象系／物理計算】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当教員採用のため、「量子コンピューティング」の基幹教員等の配置を「教授1」から、「准教授1」に変更。</li> </ul> <p>【情報系／計算機工学】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当教員採用のため、「コンピュータシステム1」の基幹教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。</li> <li>教育体制充実のため、「コンピュータシステム2」の基幹教員等の配置を「教授1」から「教授1」、「准教授1」に変更。</li> <li>担当教員昇任のため、「量子デバイス」の基幹教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。</li> </ul> <p>【情報系／知能情報学】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当教員退職のため、「人工知能2」の基幹教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。</li> </ul> <p>【総合系／総合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教育体制充実のため、「システム情報学入門」の基幹教員等の配置を「教授2」から「教授3」に変更。</li> <li>担当教員昇任のため、「システム情報学応用」の基幹教員等の配置を「教授22」、「准教授2」から「教授23」、「准教授1」に変更。</li> </ul> <p>【総合系／C3】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当教員採用、退職及び昇任のため、「C3」の基幹教員等の配置を「教授22」、「准教授16」から「教授24」、「准教授18」に変更。</li> </ul> <p>【総合系／実験演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当教員採用、退職及び昇任のため、「演習1」、「演習2」、「演習3」及び「実験1」の基幹教員等の配置を「教授24」、「准教授16」から「教授26」、「准教授18」に変更。</li> <li>担当教員採用、退職及び昇任のため、「実験2」の基幹教員等の配置を「教授22」、「准教授16」から「教授24」、「准教授18」に変更。</li> </ul> <p>【総合系／卒業研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当教員採用、退職及び昇任のため、「卒業研究」の基幹教員等の配置を「教授21」、「准教授16」から「教授23」、「准教授18」に変更。</li> </ul> <p>【専門教養系】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教育体制充実のため、「数理情報英語A」、「数理情報英語B」、「数理情報英語C」及び「数理情報英語D」の基幹教員等の配置を「教授1」、「基幹教員以外の教員1」から「教授1」、「准教授1」に変更。</li> </ul>

- (注)・ 2 (1) -① 授業科目表に記入された各年度における変更内容 (配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など) を箇条書きで記入してください。  
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準 (令和4年10月1日施行) の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合 (例: 「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更) や、兼任・兼任教員から基幹教員以外の教員に変更した場合 (例: 「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更) については、記入しないでください。
  - 不要な年度 (令和6年度開設であれば令和5年度以前) の表は適宜削除してください。
  - 指定規則の改正により、新旧がキリムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
32 科目	243 科目	32 科目	307 科目	32 科目 [ 0 ]	252 科目 [ 9 ]	32 科目 [ 0 ]	316 科目 [ 9 ]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{307} = \boxed{0}\%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	638,671㎡	- ㎡	- ㎡	638,671㎡			
	そ の 他	554,539㎡	- ㎡	- ㎡	554,539㎡			
	合 計	1,193,210㎡	- ㎡	- ㎡	1,193,210㎡			
(2) 校 舎	専 用	369,814㎡	- ㎡	- ㎡	369,814㎡	大学全体		
	( 369,814㎡)	( - ㎡)	( - ㎡)	( 369,814㎡)				
(3) 教室・教員研究室		教 室	159室	教員研究室	53室			
(4) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書		学術雑誌		機械・器具	標本	
		[うち外国書]	電子図書	[うち外国書]	電子ジャーナル			
	冊	[うち外国書]	種	[うち外国書]	点	点		
	システム情報学部	3,768,728 [1,579,252] (3,768,728 [1,579,252])	51,183 [41,130] (51,183 [41,130])	47,827 [24,268] (47,827 [24,268])	37,836 [36,272] (37,836 [36,272])	311 ( 311 )	0 (0)	図書、学術雑誌は学部単位での特定不能なため、大学全体の数
計	3,768,728 [1,579,252] (3,768,728 [1,579,252])	51,183 [41,130] (51,183 [41,130])	47,827 [24,268] (47,827 [24,268])	37,836 [36,272] (37,836 [36,272])	311 ( 311 )	0 (0)		
(5) スポーツ施設等	スポーツ施設		講堂	厚生補導施設		大学全体		
	38,935㎡		749㎡	7,317㎡				
(6) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)又は(その1の3)に準じて作成してください。  
(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・「(4)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・校舎等建物の計画の変更(校舎の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・高等専門学校については「(3)教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。
  - ・国立大学については「(6)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	神戸大学							収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	5
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度		
文学部	4	100	-	400	-	1.10	1.05	-	平成13	-	
人文学科	4	100	-	400	学士(文学)	1.10	1.05	-	平成13	兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1	
国際人間科学部	4	370	3年次10	1500	-	1.08	1.01	-	平成29	-	
グローバル文化学科	4	140	-	560	学士(学術)	1.11	1.00	-	平成29	兵庫県神戸市灘区鶴甲1-2-1	
発達コミュニケーション学科	4	100	3年次5	410	学士(学術)	1.08	1.03	-	平成29	兵庫県神戸市灘区鶴甲3-11	
環境共生学科	4	80	3年次3	326	学士(学術)	1.05	1.01	-	平成29	同上	
子ども教育学科	4	50	3年次2	204	学士(学術)、学士(教育学)	1.02	0.99	-	平成29	同上	
法学部	4	180	3年次20	760	-	1.05	1.01	-	昭和24	-	
法律学科	4	180	3年次20	760	学士(法学)	1.05	1.01	-	昭和24	兵庫県神戸市灘区六甲台町2-1	
経済学部	4	270	3年次20	1120	-	1.15	1.06	-	昭和24	-	
経済学科	4	270	3年次20	1120	学士(経済学)	1.15	1.06	-	昭和24	兵庫県神戸市灘区六甲台町2-1	
経営学部	4	260	3年次20	1080	-	1.10	1.02	-	昭和24	-	
経営学科	4	260	3年次20	1080	学士(経営学又は商学)	1.10	1.02	-	昭和24	兵庫県神戸市灘区六甲台町2-1	
理学部	4	153	3年次25	662	-	1.09	1.05	-	昭和29	-	
数学科	4	28	-	112	学士(理学)	1.26	1.22	-	昭和29	兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1	
物理学科	4	35	-	140	学士(理学)	1.22	1.15	-	昭和29	同上	
化学科	4	30	-	120	学士(理学)	1.13	1.08	-	昭和29	同上	
生物学科	4	25	-	100	学士(理学)	1.16	1.14	-	昭和29	同上	
惑星学科	4	35	-	140	学士(理学)	1.13	1.10	-	平成5	同上	
学科共通			3年次25	50							
医学部									昭和39	-	
医学科	6	113	2年次5	698	学士(医学)	1.01	0.94	令和7	昭和39	兵庫県神戸市中央区橋町7-5-1	医学科入学定員は、平成21年度から100人、平成22年度から103人、平成23年度から105人、平成24年度から108人、平成25年度から110人、平成26年度から112人、令和7年度から113人、に変更(平成20年度までは95人)
医療創成工学科	4	25	-	25	学士(医工学)	1.16	-	令和7	令和7	同上	
保健学科	4	150	-	630	-	1.03	1.00	-	平成7	兵庫県神戸市須磨区友が丘7-10-2	
看護学専攻	4	70	-	310	学士(看護学)	1.02	0.99	-	平成7	同上	令和7年度より入学定員変更(80→70)
検査技術科学専攻	4	40	-	160	学士(保健衛生学)	1.06	1.03	-	平成7	同上	
理学療法専攻	4	20	-	80	学士(保健学)	1.02	1.00	-	平成7	同上	
作業療法専攻	4	20	-	80	学士(保健学)	1.05	0.97	-	平成7	同上	

工学部	4	443	3年次 20	2178	-	1.07	0.98	-	平成19	-	
建築学科	4	90	-	369	学士 (工学)	1.08	0.97	-	平成19	兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1	令和7年度より入学定員変更 (93→90)
市民工学科	4	60	-	249	学士 (工学)	1.08	1.02	-	平成19	同上	令和7年度より入学定員変更 (63→60)
電気電子工学科	4	90	-	369	学士 (工学)	1.12	1.02	-	平成4	同上	令和7年度より入学定員変更 (93→90)
機械工学科	4	100	-	409	学士 (工学)	1.12	0.99	-	平成4	同上	令和7年度より入学定員変更 (103→100)
応用化学科	4	103	-	421	学士 (工学)	1.05	0.99	-	平成4	同上	令和7年度より入学定員変更 (106→103)
情報知能工学科	4	-	-	321	学士 (工学)	-	-	-	平成4	同上	令和7年度より募集停止
学科共通			3年次 20	40							
システム情報学部	4	150		150	-	1.06	-	-	令和7	-	
システム情報学科	4	150		150	学士 (システム情報学)	1.06	-	-	令和7	令和7	兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1
農学部	4	160	3年次 10	660	-	1.04	0.99	-	平成20	-	
食料環境システム学科	4	36	-	144	学士 (農学)	1.14	1.06	-	平成20	兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1	
資源生命科学科	4	55	-	220	学士 (農学)	1.07	1.02	-	平成20	同上	
生命機能科学科	4	69	-	276	学士 (農学)	1.05	1.01	-	平成20	同上	
学科共通			3年次 10	20							
海洋政策科学部	4	200	3年次 10	820	-	1.04	0.98	-	令和3	-	
海洋政策科学科	4	200	3年次 10	820	学士 (海洋政策科学又は商船学)	1.04	0.98	-	令和3	兵庫県神戸市東灘区深江南町5-1-1	
海事科学部					-				平成25	-	
グローバル輸送科学科	4	-	-	-	学士 (海事科学)	-	-	-	平成25	兵庫県神戸市東灘区深江南町5-1-1	令和3年度より募集停止
海洋安全システム科学科	4	-	-	-	学士 (海事科学)	-	-	-	平成25	同上	令和3年度より募集停止
マリエン지니어リング学科	4	-	-	-	学士 (海事科学)	-	-	-	平成25	同上	令和3年度より募集停止
学科共通											令和5年度より募集停止
大学全体	4*	2574	140	10683	-	1.07	1.00	-	-	-	*医学部医学科は除く

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあつては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）

なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。

・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。

・学部/学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。

履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。

開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。

詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画	
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和6年度)	・神戸大学の既設学科等（理学部数学科）の収容定員超過の改善に努めること。 【AC】 指摘事項 (改善)	収容定員に対して編入学の割合が多いため定員超過しているが、今後編入学合格者数の適正化を図っていく（7）	履行中	学科共通の編入学の定員を学科ごとにするについて検討していく（7）
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和6年度)	・神戸大学の既設学科等（理学部物理学科）の収容定員超過の改善に努めること。 【AC】 指摘事項 (改善)	収容定員に対して編入学の割合が多いため定員超過しているが、今後編入学合格者数の適正化を図っていく（7）	履行中	学科共通の編入学の定員を学科ごとにするについて検討していく（7）
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和6年度)	・神戸大学の既設学科等（理学部生物学科）の収容定員超過の改善に努めること。 【AC】 指摘事項 (改善)	収容定員に対して編入学の割合が多いため定員超過しているが、今後編入学合格者数の適正化を図っていく（7）	履行中	学科共通の編入学の定員を学科ごとにするについて検討していく（7）

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

**【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】**

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

**【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】**

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）（7）」と記載してください。

**【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】**

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。

その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

- ・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

### <システム情報学部 システム情報学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	

(注)・1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 教育推進委員会（システム情報学研究科及びシステム情報学部の充実発展及び円滑な運営を図るための委員会）の下に、カリキュラム・FDワーキンググループを設置（関係規程等なし）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 月1回開催される教育推進委員会に併せて実施する。（3名）</p> <p>c 委員会の審議事項等 ・教育活動の質向上のための企画・実施に関すること ・教育活動の点検・評価及び改善に関すること</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 ・ 教員による担当講義などに関する自己評価の実施 ・ 自己評価集計結果の分析 ・ カリキュラム等の点検</p> <p>b 実施方法 年2回の教員自己評価を実施。翌年度に再実施することで、教員の授業改善度合いを評価する。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） 既に、情報基礎教育プログラム、異分野共創<sup>C3</sup>ユニット教育プログラムの内容や実施についての検討は、継続的に教育推進委員会のカリキュラム・FDワーキンググループ、CSI高度情報専門人材育成推進センターが中心に行ってきた。 今後、教員自己評価、シラバスと実際の授業との点検と意見交換、ピアレビュー等を実施する予定。 ・ 9月及び3月に全教員を対象として教員自己評価を実施 自己評価の結果を収集し、分析を実施 ・ 授業終了後の授業評価アンケートを実施 ・ 情報基礎教育プログラム（「システム情報学入門」、「数理情報英語」）の内容や「異分野共創<sup>C3</sup>ユニット教育プログラム」の内容、進め方、評価方法及び学部3年次生の「異分野共創<sup>C3</sup>ユニット教育プログラム」への関わり方等についての意見交換（全教員対象の会議）を実施</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 初年度であるため、取組実績はない。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 授業終了後に実施する予定</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 教員、学生への結果の公表は、本学教務システムで行う。</p>
---

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）に沿った多様な学生を確保できたこと及び基幹教員の配置、授業科目等、計画どおりに開設できたことにより、十分な達成状況であるとする。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期  
・令和11(2029)年度を予定している。
- b 公表方法  
・大学ホームページ上に公開予定
- ③ 認証評価を受ける計画  
(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)  
・次期評価期間内（令和4(2022)年度～令和10(2028)年度）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書（令和7年度）
- a 公表予定の有無 [  有 ・ 無 ]
- ≪ a で「有」の場合 ≫
- b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 ]
- c 公表方法 [ ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ( ) ]
- ≪ a で公表「無」の場合 ≫
- d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。